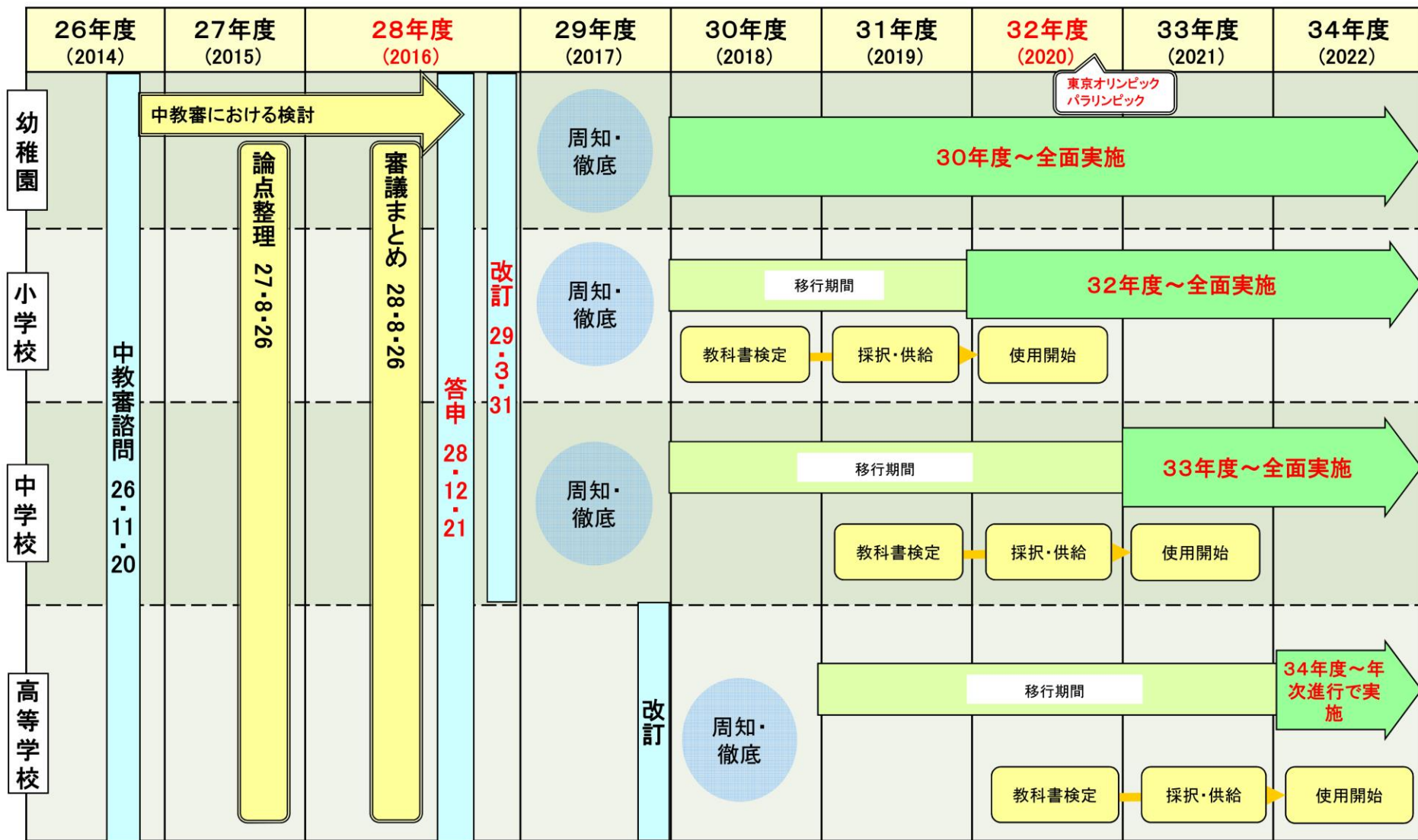


# 今後の学習指導要領改訂に関するスケジュール（現時点の進捗を元にしたイメージ）



特別支援学校学習指導要領(幼稚部及び小学部・中学部)についても、平成29年4月28日に改訂告示を公示。特別支援学校学習指導要領(高等部)についても、高等学校学習指導要領と一体的に改訂を進める。

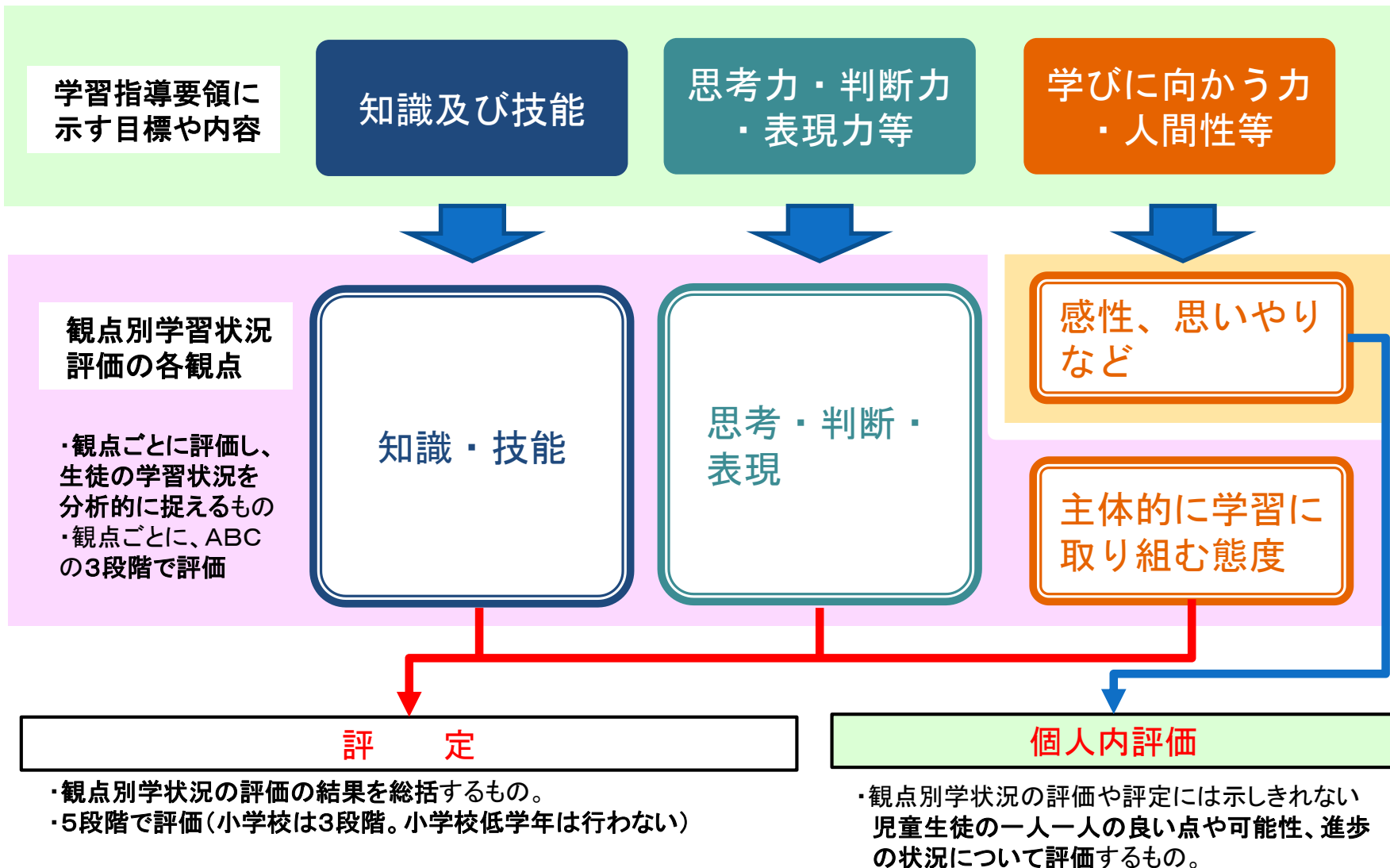
## 学習評価について指摘されている課題

- 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない。
- 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートを取っているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭し切れていない。
- 教師によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい。
- 教師が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない。
- 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次学年や次学校段階において十分に活用されていない。

## 改善の方向性

- ① 児童生徒の学習改善につながるものにしていく。
- ② 教師の指導改善につながるものにしていく。
- ③ これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは大胆に見直していく。

# 学習評価の基本的な枠組み



学びに向かう力  
人間性等

どのように社会・世界と関わり、  
よりよい人生を送るか

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を  
総合的にとらえて構造化

何を理解しているか  
何ができるか

知識・技能

理解していること・できる  
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

# 主体的・対話的で深い学びの実現 （「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善）について（イメージ）

「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的（アクティブ）に学び続けるようにすること

## 【主体的な学び】

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。

### 【例】

- 学ぶことに興味や関心を持ち、毎時間、見通しを持って粘り強く取り組むとともに、自らの学習をまとめ振り返り、次の学習につなげる
- 「キャリア・パスポート（仮称）」などを活用し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりする



主体的な学び  
対話的な学び  
深い学び

学びを人生や社会に  
生かそうとする  
学びに向かう力・  
人間性等の涵養

生きて働く  
知識・技能の  
習得

未知の状況にも  
対応できる  
思考力・判断力・表現力  
等の育成



## 【対話的な学び】

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。

### 【例】

- 実社会で働く人々が連携・協働して社会に見られる課題を解決している姿を調べたり、実社会の人々の話を聞いたりすることで自らの考えを広める
- あらかじめ個人で考えたことを、意見交換したり、議論したり、することで新たな考え方に気が付いたり、自分の考えをより妥当なものとしたりする
- 子供同士の対話に加え、子供と教員、子供と地域の人、本を通して本の作者などとの対話を図る



## 【深い学び】

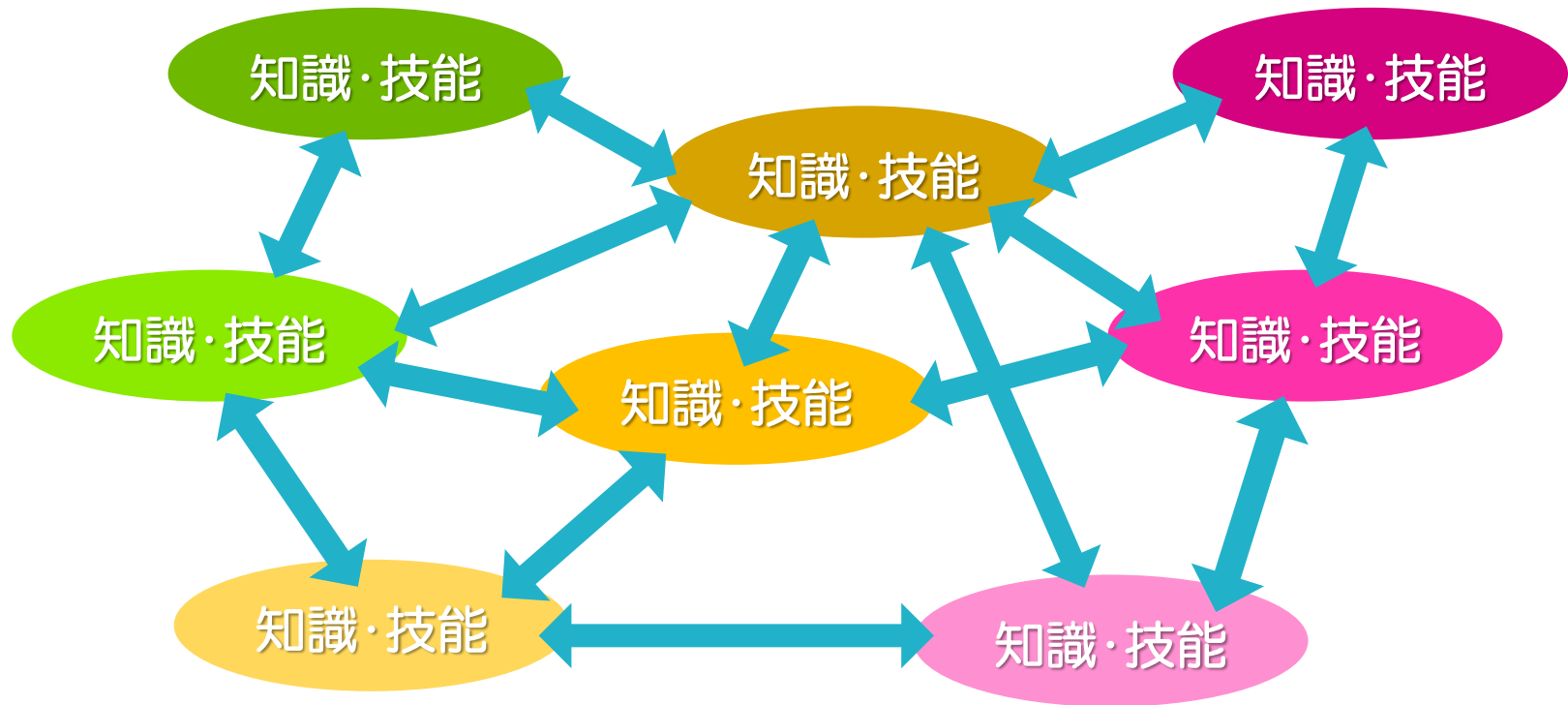
習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」が実現できているか。

### 【例】

- 事象の中から自ら問いを見だし、課題の追究、課題の解決を行う探究の過程に取り組む
- 精査した情報を基に自分の考えを形成したり、目的や場面、状況等に応じて伝え合ったり、考えを伝え合うことを通して集団としての考えを形成したりしていく
- 感性を働かせて、思いや考えを基に、豊かに意味や価値を創造していく

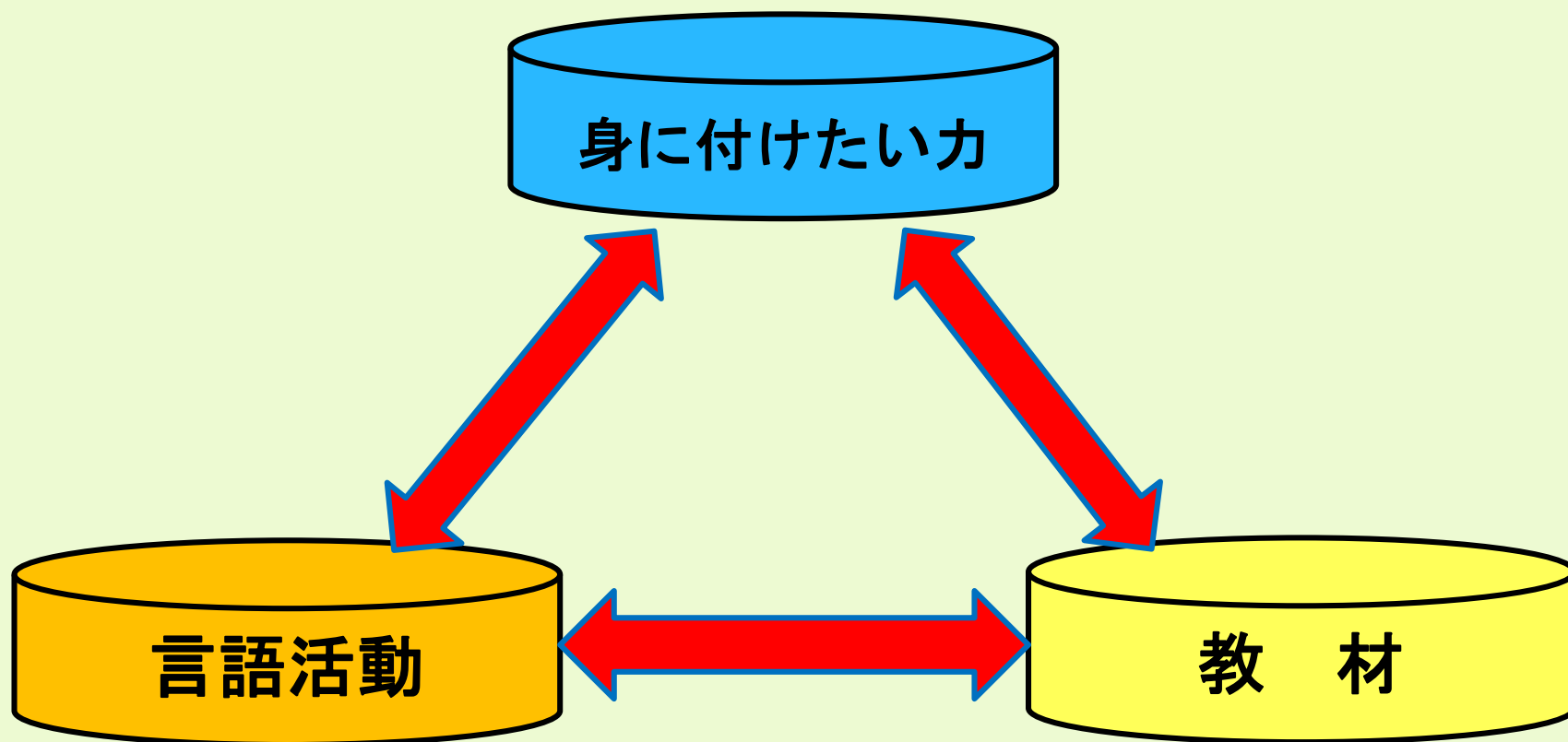
## 生きて働く知識・技能

- 学習の過程を通して個別の知識を学びながら、そうした新たな知識が既得の知識及び技能と関連付けられ、各教科等で扱う主要な**概念**を深く理解し、**他の学習や生活の場面でも活用できるような確かな知識**
- 新たな学習過程を経験することを通して**更新**される知識



「事実的で個別的な知識・技能」 → 「概念的で構造的な知識・技能」

# 単元を構想する上で重要な視点 ～三者の有機的な関連付け～



## ☆ 目 標

- 適切な指導事項の設定  
→ 学校の実態の把握

## ☆ 言語活動

- 目標を達成するための手段

## ☆ 評 価

- 目標に準拠した評価



## 言語活動が授業にどのように位置付けられているか

5

言語活動についての教員の適切な評価により、学習の質が高まっている

4

言語活動が単元を貫いており、付けたい力に合っている

3

言語活動が単元を貫いているが活動がマニュアル的である

2

言語活動が単元を貫いているが付けたい力に合っていない

1

言語活動はされているが、単元を貫いていない

0

生徒の主体的な言語活動が設定されていない

# 調査問題の趣旨と授業における目標との関連

国語A[6] 話し合いをする

出題の趣旨

- ・ 話し合いの話題や方向を捉えること
- ・ 話し合いの話題や方向を捉えて的確に話すこと

出題の趣旨

設問一

趣旨

話し合いの話題や方向を捉えることができる

出題の趣旨

- ・ 話し合いの話題や方向を捉えること
- ・ 話し合いの話題や方向を捉えて的確に話すこと

■学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 A 話すこと・聞くこと

オ 話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。 《話し合うこと》

1. 解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率 (%)	正答
[6]	1	1と解答しているもの	0.0
	2	2と解答しているもの	0.0
	3	3と解答しているもの	0.0
	4	4と解答しているもの	19.1
	99	上記以外の解答	80.9
0	無解答	0.0	

学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 A 話すこと・聞くこと

オ 話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。 《話し合うこと》

2. 分析結果と課題

- 解答類型4の反応率は19.1%である。この発言と目的からそれた発言を整理することができていないものと考えられる。また、話し合いの話題や方向を的確に捉えることができず、谷さんのメモの意図が理解できていないものとも考えられる。

= 指導事項

# 調査問題の趣旨と授業における目標との関連

## 30A6 話し合いをする

	〈方法〉	〈理由〉
・山下さん	くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん	グループごと	時間がかからない
・黒川さん	座りたい場所 重なったら相談	
・平野さん	仲のよい人のグループ 場所はくじ引き	明るくなる
・木村さん	先生が決める	

【メモの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまともな座席を決めるのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまともな座席を決めるのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって、学級全体ではないでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションは問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめるレクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことになる人はいませんか。

木村 私は、座席を担任の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度ままとめたいと思いますが、その前に確認したいです。木村さんは、

6 あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

出題の趣旨を確認した上で、授業を実践して生徒に付けたい力を付ける。

# 調査問題の趣旨と授業における目標との関連

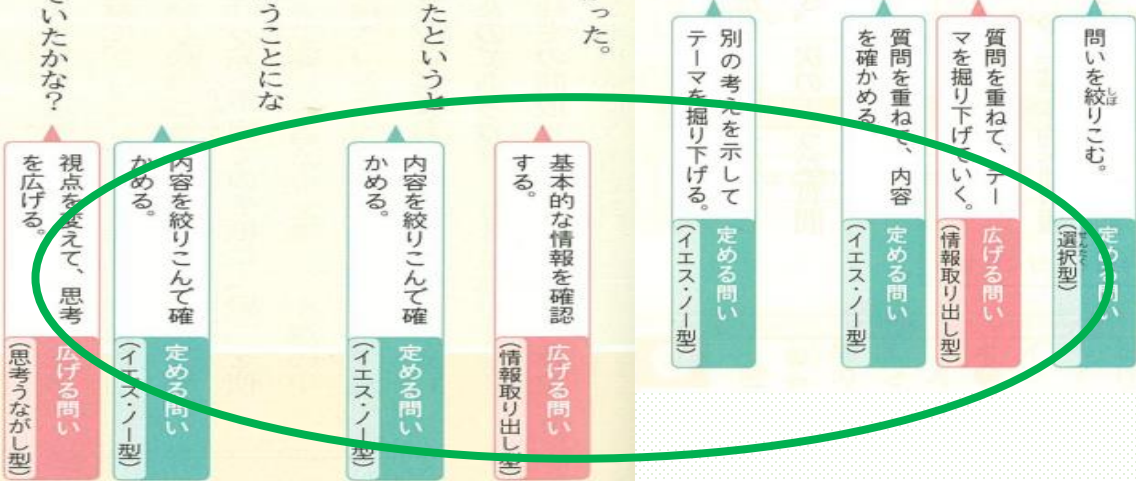
話し合いのテーマ  
 「キキにとって『おばあさん』の存在は  
 何なのか」

## 「空中ブランコ乗りのキキ」についての話し合いの例

テーマ キキにとって「おばあさん」の存在は何なのか

- 生徒1 いい人だったのか悪い人だったのかというと、どちらかな？
- 生徒2 私はいい人だったと思う。
- 生徒1 どうしてそう思うの？
- 生徒2 それはキキの希望をかなえさせてあげたから。
- 生徒3 キキの希望って、四回宙返りをしたいということ？
- 生徒2 うん。
- 生徒4 私は、キキの希望は、いつまでも人気スターとしてブランコに乗ることだったと思うな。でも、二度とそれができなくなった。だから、希望がかなえられたとはいえないんじゃない？
- 生徒3 そう。ぼくもキキの希望がかなえられたようには思えなかった。
- 生徒2 どこを読んでそう思ったの？
- 生徒3 それは……ええと……。
- 生徒1 例えば、白い大きな鳥が悲しそうに鳴きながら飛んでいったところじゃない？
- 生徒3 あ、うん、そうだった。
- 生徒4 とすると、おばあさんは、むしろ、キキの夢を壊したということになる。
- 生徒1 つまり、おばあさんは悪い人ということになるのかな？
- 生徒2 いや、それはなにか、違うような気がする。
- 生徒4 もし、おばあさんと出会ってなかったら、キキはどうなっていたかな？

(後略)



一年「チームの力を引き出す」(三省堂)

# 調査問題の趣旨と授業における目標との関連

話し合いのテーマ  
「学校図書館の利用を活性化するには」

司会 話し合いの話題は、「学校図書館の利用を活性化す

ループで話し合ったことは、最後にクラス全体に報告し  
さんから順番に発表してください。

高木 僕は、教科書で学ぶ内容に関連した本が置いてあるコ

と考えました。僕はどんな本を読んでいるのかわからない  
出てきた作家の本を探すことがあります。だから、それ

矢沢 ナーがあれば、図書館に足を運ぶ人も増えるのではない

私は、まず、クラスの中でおすすめの本の紹介をし合  
六年生のときにこの取り組みを行い、以前はあまり本を  
むようになりました。このように、友達にすすめられた

星野

で読書好きが増え、図書館で本を借りようと思う人が多  
僕も矢沢さんと同じように読書好きを増やすという点  
数を競うコンテストをすればいいと思います。競い合  
本を読む機会が増えます。とにかく本に触れることが、  
めると思います。(中略)

司会

それぞれの意見について、何か確認したいことや質問  
はい。高木さんに質問です。教科書で学ぶ内容に関連  
を作るという意見でしたが、その作業は図書委員会だけ  
いう点についてはどう考えますか。

高木

確かにそこは問題点だと思っていました。しかし、図  
なり、各クラスからも一名ずつ出るようにすれば、可能  
なるほど。各クラスも協力して行うということですね

...

司会

残り五分なので、意見をまとめたいと思います。書記  
までの話し合いを振り返って、報告してください。

松本

ここまで、大きく二つの観点から意見が出ました。  
魅力的にするという観点から、教科書に関連した本の  
気の本を目立つ所に置くという意見が出ました。二つ目  
やすという観点から、本を紹介し合う、読んだ本の数を  
見が出ました。教科書に関連した本のコーナーを作る  
業に関する問題点が指摘されました。……(後略)

例えば、この単元で付けたい力が生徒に付いたのか  
を確認、評価するために、調査問題を活用する。

一年「話題や方向を捉えて話し合おう」(光村図書)

# 調査問題の趣旨と授業における目標との関連

## [A 話すこと・聞くこと]

中学校	第1学年	設問番号	第2学年	設問番号
話題設定や取材	ア 日常生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を人との交流を通して集め整理すること。	H29A7二	ア 社会生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を多様な方法で集め整理すること。	
話すこと	イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと。	H30B2三 H29A2二 H29B2三 H28A5二 H27A1一	イ 異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、話の中心的部分と付加的な部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話すこと。	H28A1一
	ウ 話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについての知識を生かして話すこと。	H29A7一 H28A5一 H27A1二	ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。	H29A2一 H29B2一 H28A1二 H27B1 H26A1一
聞くこと	エ 必要に応じて質問しながら聞き取り、自分の考えとの共通点や相違点を整理すること。	H30B2一 H30B2二 H27A8 H26A1二	エ 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること。	H30A1一 H29B2二 H28A7一
話し合うこと	オ 話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。	H30A6 H26A6二	オ 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げること。	H28A7二 H26A6一

# 教育課程説明会の資料 (Webページ)

The screenshot shows the official website of the Nara Prefecture Education Commission. At the top, there is a navigation bar with the Nara Prefecture logo and the text '奈良県 ようこそ' (Nara Prefecture Welcome). Below this is a search bar and a menu with categories like 'トップページ' (Home), '奈良県の紹介' (Introduction to Nara Prefecture), '暮らし・環境' (Living/Environment), '教育・人権・交流' (Education/Human Rights/Exchange), '保健・医療・福祉' (Health/Medical/Welfare), 'しごと・産業' (Work/Industry), '県政情報' (Prefectural Information), and '県の組織' (Prefectural Organization). A breadcrumb trail indicates the current location: 'トップページ > 県の組織 > 教育委員会事務局 > 奈良県教育委員会'. A search button labeled '検索' is also present.

The main content area features a header for '奈良県教育委員会' (Nara Prefecture Education Commission) with a background image of a traditional Japanese building. Below this, there is a section for '重要なお知らせ' (Important Notices) with a link to '奈良県教育委員会とは関係のないi-modeページについて' (Regarding i-mode pages not related to Nara Prefecture Education Commission). A '新着情報' (Latest Information) section lists several news items with dates and titles, such as '2016年03月08日 大学生等による不登校児童生徒支援事業・マッチングコーディネーターの新規採用発表'.

Annotations are added to the page: a blue arrow on the left points to the '奈良県教育委員会' header with the text 'クリック' (Click); a blue speech bubble on the right points to a blue banner at the bottom with the text 'このバナーをクリック' (Click this banner). The banner itself is a blue rectangle with the text 'まなび - 奈良' (Mannabi - Nara) and a small globe icon. Other elements include a 'リンク一覧' (Link List) button at the bottom left and various logos at the bottom right, including 'なら先生の館' (Nara Sensei no Kan) and 'なら・まなびナビ' (Nara Mannabi Navi).

# まなびー奈良

## CONTENTS

[トップページ TOP PAGE](#)[活用方法](#)[各種データ DATA](#)[研究会等活動報告](#)

まなびー奈良では、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を育むため一つの方法として各種問題や授業モデルの動画を配信し、学力向上の支援をしています。

### ! 問題編

学力・学習状況調査の調査結果から明らかになった課題に関する問題がダウンロードできダウンロードしたい教科をクリックしてください。

[→小学校国語](#)[→小学校算数](#)[→小学校理科](#)[→中学校国語](#)[→中学校数学](#)[→中学校理科](#)

### ! 解答編

・問題に対する解答がダウンロードできません。ダウンロードしたい教科をクリックしてください。

[全国学力・学習状況調査情報](#)[学力向上のための取組](#)[各種ダウンロード](#)[指導案例](#)